

授業概要

分野	学科目		2年後期		90分講義 15回
統合分野	在宅看護方法論Ⅱ		30時間	1単位	
授業科目			講師名		
在宅看護に必要な看護技術			専任教員(実務経験者)		
科目目標	1.在宅看護に必要な基本技術を理解する。 2.在宅看護に必要な生活支援看護技術を理解する 3.医療処置のある在宅療養者の継続看護を理解する				
	回数	項目	内容		
科目内容	1	在宅看護に必要な基本技術	1.在宅看護援助の基本(演習を含む)		
	2		1)訪問時の姿勢、マナー 2)コミュニケーション 3)面接・相談技術		
	3	在宅看護に必要な生活支援のための看護技術	1.在宅療養者の日常生活援助		
	4		1)住環境		
	5		2)移動と活動、睡眠		
	6		3)食生活、排泄、服薬		
	7		4)清潔		
	8	5)在宅における日常生活援助の工夫			
	9	医療処置のある在宅療養者のための看護技術	1.在宅医療		
	10		1)退院調整のプロセス 2)在宅療養支援体制		
	11		3)特殊な技術を伴う在宅看護 (1)薬物療法(インスリン療法、麻薬管理含む)		
	12		(2)在宅酸素療法 (3)在宅人工呼吸療法 (在宅での吸引含む)		
	13		(4)膀胱留置カテーテル法・膀胱洗浄(演習)		
	14		(5)浣腸・摘便(演習)		
	15		(6)在宅経管栄養・経腸栄養法		
15	(7)在宅中心静脈栄養法				
15	(8)在宅褥創管理				
【授業形態】 講義、演習					
【評価方法】 筆記試験、出席状況					
【テキスト】 ナーシンググラフィカ 地域療養を支えるケア メディカ出版 ナーシンググラフィカ 在宅看護論② 地域療養を支える技術 メディカ出版					